

令和6年度企業版ふるさと納税に係る事業報告について

令和7年11月11日

うきは市長 権藤 英樹

(企画政策課)

令和6年度に企業版ふるさと納税により寄附を受領した、まち・ひと・しごと創生寄附活用事業について、下記のとおり報告します。

記

1.

(1) 事業の名称

うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画【デジタル人材の育成】

(2) 確定した事業費及び当該事業に対する寄附の受領額

確定した事業費	18,145,000 円
当該事業に対する寄附の受領額	1,000,000 円

(3) 事業内容

計画名	うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画
分類	【デジタル人材の育成】
事業の目的	プログラミング教室等を開講し、次代を担う人材の育成を図ります。
令和6年度事業	1,814万円
事業の成果	子ども達が楽しくプログラミング等を学べる機会を提供し、技術向上を図るとともに、子ども達が学んだことの成果発表の場として、自作ゲームの体験イベント「デジタル縁日」を実施しました。 また、小中学校でのICT教育の拡充を図るために専門の職員を雇用し、教職員の研修等を実施しました。

2.

(1) 事業の名称

うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画【人材育成事業】

確定した事業費	20,378,000 円
当該事業に対する寄附の受領額	1,600,000 円

(3) 事業内容

計画名	うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画
分類	【人材育成事業】
事業の目的	うきは市が持続可能な街の形成に向けて人口を確保していくには、基幹産業である農業を支えていく新たな人材と、未来を担う若者等の人材の育成が必要不可欠であるため、その人材を育成するための事業を推進します。
令和6年度事業	2,037万円
事業の成果	<p>農業を支える新たな人材を育成するため、新規農業者の研修支援及び中山間地の農業振興を推進し、担い手の経営力の強化を促進しました。</p> <p>若手農業者に対しては、農業の担い手としての自覚・成長を促す農業啓発活動や幼稚園・保育園へ花苗配り等の地域貢献活動を行いました。</p> <p>女性農業者に対しては、農村女性協議会を中心に、農業における女性のさらなる活躍の推進を図るための学習会等を実施しました。</p>

3.

(1) 事業の名称

うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画【うきはの水プロジェクト】	
確定した事業費	1,775,000 円
当該事業に対する寄附の受領額	1,000,000 円

(3) 事業成果

計画名	うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画
分類	【うきはの水プロジェクト】
事業の目的	うきは市は全国の市で唯一上水道がないため、市民の9割が地下水をそのまま利用しています。安全な地下水を今後も維持・継続していくため、水源や河川など地下水にかかる環境の保全を推進していきます。
令和6年度事業	177万円

事業の成果	<p>地下水の現状を把握するため市内 15 地点で調査を実施し、地下水の安全性を担保しました。</p> <p>生物多様性に関わる地域の取組等を動画にまとめて、うきは市公式 YouTube にて配信開始し生物多様性の PR を行いました。</p>
-------	--

4.

(1) 事業の名称

うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画【ラグビータウンプロジェクト】

(2) 確定した事業費及び当該事業に対する寄附の受領額

確定した事業費	105,866,000 円
当該事業に対する寄附の受領額	70,300,000 円

(3) 事業内容

計画名	うきは市まち・ひと・しごと創生推進計画
分類	【ラグビータウンプロジェクト】
事業の目的	<p>ラグビーを通じた「感動」「笑」「夢」溢れるまちづくりへ取り組みます。</p> <p>ルリーロ福岡の活動を格とするシビックプライドの醸成を図ります。</p> <p>地域の企業・事業者との連携による地域活性化に向けた取り組みを行います。</p>
令和 6 年度事業	1 億 5 8 6 万円
事業の成果	<p>うきは市をホームエリアとするルリーロ福岡がジャパンラグビー リーグワン DIVISION 3 へ新規参入し、ホームゲームでは多くの観客を集めました。</p> <p>うきは市、うきは市商工会議所、福岡県立浮羽究真館高校、ルリーロ福岡の 4 者の連携協定を軸とした地域活性化の取組が進められ、教育・雇用など様々な場面で好循環を生んでいます。</p>